

## 余部橋りょうの工事

余部橋りょう架替工事は、現在の余部橋りょうの山側（南側）約7mに新しい橋梁を新設する工事です。現在の鉄橋からコンクリート橋に変わります。これと併せて餘部駅の改築工事も行います。

現在、列車運転抑止風速は20m/sと規定されていますが、防風効果のある新橋への架替え後は抑止回数が大幅に減少し、列車の定時運行確保に貢献します。

この工事では、工事の全ての段階において現鉄橋に近接しての工事となります。突風や雷雨、積雪等の厳しい自然条件の中、現鉄橋に影響を与えないよう各種検討を行い、施工法を選定しています。また慎重に作業を行うことで、安全に工事を進めるとともに品質管理を十分に行い、現鉄橋同様に100年後にも愛され、使い続けられる橋梁を目指します。

## 工事概要

発注者	西日本旅客鉄道株式会社 大阪工事事務所
工事名称	山陰線踏餘部間余部橋りょう改築他工事
工事箇所	兵庫県美方郡香美町香住区余部地先
工期	平成19年3月8日～平成23年2月24日
構造形式	5径間連続PC箱桁エクストラードスド橋
橋梁諸元	橋長 310.6m, 幅員 7.25m, 最大支間長82.5m, 主塔高さ5.0m 橋脚4基（高さ36.0m～31.5m）, 橋台2基
基礎形式	杭基礎（場所打ち杭, 深礎杭）
その他	餘部駅改築工事, 既設橋梁撤去工事など

## 工事工程

